

令和 6 年度 第 2 回安曇野市図書館協議会 会議概要

1	審議会名	令和 6 年度 第 2 回安曇野市図書館協議会
2	日 時	令和 6 年 11 月 14 日 午後 1 時 30 分から午後 3 時 13 分まで
3	会 場	安曇野市穂高交流学习センター 多目的交流ホール
4	出席者	唐澤委員、鈴木委員、西村委員、竹腰委員、塚原委員、宮下委員、望月委員、 宮尾委員、巻山委員
5	市側出席者	洞教育部長、三澤文化課長、宮澤中央図書館長、富田三郷図書館長、 太田堀金図書館長、徳原明科図書館長、奈良澤課長補佐、中島副主幹
6	公開・非公開の別	一部非公開
7	傍聴人	1 人
8	会議概要作成年月日	令和 6 年 11 月 17 日

○会議の概要

- 1 開会 （三澤文化課長）
- 2 あいさつ （洞教育部長、巻山会長）
- 3 協議事項 （議長：巻山会長）
 - (1) 令和 6 年度安曇野市図書館事業進捗状況について 資料 1、資料 2
 - (2) 令和 6 年度安曇野市図書館概要に係る図書館評価について 資料 3
 - (3) 令和 7 年度安曇野市図書館事業計画（案）について 資料 4、資料 5
 - (4) 図書館管理規則の一部改正について [非公開] 当日資料 1
 - (5) その他
- 5 その他 [非公開]
 - (1) 安曇野市教育振興基本計画について 当日資料 2
- 6 閉会 （西村副会長）

3 協議事項の概要

議 長 協議事項の内、「図書館管理規則の一部改正」と、「安曇野市教育振興基本計画」については、委員全員の賛成により非公開に決定した。

議 長 「令和 6 年度安曇野市図書館事業進捗状況」について、事前質問への回答と合わせて事務局からお願いしたい。

事務局 資料 1、資料 2 により説明。事前質問に回答。

資料訂正をお願いしたい。資料 2 利用状況中、貸出し点数を令和 6 年度末実績 399,862 点、昨年同時期 411,022 点に訂正。

質問：実施率の母数は前期でしょうか？それとも通期でしょうか？

回答：イベントの進捗状況の実施率の母数は通期。前後期分けずに記載している。

質問：貸出点数が昨年より少ない原因は何でしょうか？

回答：コロナ以降利用人数が伸び悩んでいる安曇野市図書館の原因は今後も検証したい。

質問：夏休み調べ学習支援講座で、図書館ならではの資料を出せるのかどうか。学校が休みでも図書館は開いていることを利用できないか？

回答：夏休み調べ学習支援を更に浸透していく方策があれば教えてほしい。

質問：開館15周年記念のように何周年記念というのは歴史的な視点が必要ではないか？

次回20周年は図書館の思いや変遷、民間委託の検討など現在の位置づけ評価、未来に向けて等、当時から携わっている奈良澤補佐に講演をやってほしい。座談会や小冊子の発行などもしてはどうか。

回答：節目の年には計画的に進めたい。

委員 周年記念はそれまでの歴史が大切だと思うので、民間委託の話もあったようだし、小冊子で残すなどご検討願いたい。

議長 「令和6年度安曇野市図書館概要に係る図書館評価」について、事前質問への回答と合わせて事務局からお願いしたい。

事務局 資料3により説明。

質問：令和5年度が現状（実績）で、令和9年度が目標値ですか？

回答：令和9年度は第2次図書館基本計画に記載のサービス目標値となっている。

質問：貸出点数は、総数と市民一人あたりを併記した方が良いと思います。

回答：令和9年度は第2次図書館基本計画の順番に記載されている。貸出し点数は基本計画とリンクした記載としている。

質問：9ページの蔵書冊数と8ページの蔵書数が値と違う理由は？

回答：蔵書数には視聴覚資料が入り蔵書冊数には入っていない。

質問：予算値と決算値を並べてほしい。

回答：検討させていただく。

質問：収入の合計が支出より少ないですが、赤字予算ということ？

回答：令和6年度財源内訳の一般財源160,569に訂正をお願いしたい。

質問：R4からR5にかけて減った理由は？

回答：前年度比較の決算額の減少は豊科交流学習センターの管理所管が変わったのが原因。

質問：11ページの数字と違うのは、本当の備品の分が入っていないから？

回答：予算上、図書は備品費、新聞雑誌は消耗品費となっているため。

質問：市民1人あたりの貸出しを入れたらどうでしょうか？

回答：今後検討したい。

質問：コロナ禍が過ぎても戻らない理由をどう考えているか？それに対してできることは何でしょうか？⇒これがみんなで考えることでしょうかね。

回答：事務局としてもコロナ後利用者が戻る対応についてご意見を頂戴したい。

議長 説明が終わりました。ご意見ご質問のある方はお願いします。

委員 貸出し点数と同じで他も一人当たり数値を記載した方が比較し易いので検討願いたい。

委員 貸出しベスト10があるが、人気の理由などから分かることはあるか。そういった点から利用者を呼び込むのもいいのではないかと思う。

事務局 書店の売れ筋と同じと思う。図書館としては分類比率を鑑みて多方面に選書している。

委員 高校も同様に利用が伸び悩んでいるし、時間をかけて考えられればと思う。貸出しベスト10のようなものは高校生も興味もあるが、司書から見て面白い推し本を語り掛けるのはどうかと思う。

委員 子ども達は結構多く学校の図書館でシリーズものを借りているようだが数に限りがある。ただ公共図書館まで借りに行くのはアクセスが大変で特に豊科南小中は公共図書館が特に遠い状況。それぞれの学校と各施設の連携で借りられるような仕組みがあるとよいと思う。

委員 サービス目標値の令和9年度の蔵書数が令和5年度より減っているが予算がないのか。

事務局 第2次図書館基本計画の策定時の数値のため、予算の付き具合ではないが、令和5年度で目標値を到達してはいるが今後も新鮮な資料確保のため継続して予算要求はしていく。

委員 安曇野市は19市の一人当たりの蔵書数は他市に比べ少ないが、貸出し数は多い。市の取り組み姿勢が良く分かるので今後も更に予算要求してほしい。

議長 令和7年度安曇野市図書館事業計画（案）について事務局よりお願いしたい。

事務局 資料4、資料5により説明。

事前質問の、中央館で取り組んでいるミライ部を地域館で開催することの要望に

については、拡大できるように引き続き検討したい。

委員 学校のデジとしょ信州の登録状況は。

事務局 豊科東小3年と4年の2学年、他に豊科の小中各1校から登録相談がある状況。

委員 30人に1～2人程度しか図書館登録していないようだ。デジとしょ登録も含めて学校単位や学年単位に図書館登録ができるとか、学校と図書館が協力していけるといいと思う。

議長 協議事項のその他で、事務局ありますか。

事務局 特にない。

議長 全体を通して何かありますか。

委員 安曇野文芸の文芸賞に14歳の生徒が受賞された。音楽や読書、学習など日ごろからこの図書館施設を利用されている生徒が最優秀賞をとられたことは、この図書館事業の賜物だと思い紹介させて頂いた。

委員 0歳～5歳に本を読む喜びを感じさせてあげないといけないと思う。長野県の書店の数がワースト2、図書館の意義が大事だと危機感を感じた。中学生のミニビブリオバトルを鑑賞したが子供達の意欲を感じ図書館の来館につながるといいと感じた。ゆとりのない世代など向けに移動図書館もいいと思う。

委員 図書館フェスタのリサイクルフェア9,133冊は廃棄の数？

事務局 持っていかれた数。

委員 持ち帰られなかった本はどうなるか。

事務局 環境フェアでも提供したが、最終残ったものはリサイクルとして廃棄する。

委員 本のリサイクルはいいと思う。夏休みの学習支援はやりたいことを見つかることから支援してあげるといいと思う。職場体験学習はどのような受け入れ対応か。

事務局 職場体験は中学生が授業として取り組むので平日受け入れ、教師も図書館に確認に来られている。

委員 高校では探究的な学びがある。探求に協力してもらえる外部の人材を探すのが難しいが、公共図書館で助けて貰えるとありがたい。

事務局 図書館で可能な範囲で対応するので相談して貰いたい。

委員 子供達も多く活動で時間がない。行動制限のあったコロナの時期などは時間があって図書館も利用しやすかったと思っている。小学校に上がる前の本のふれあい体験はいいと思う。漫画でもいいので本に親しみを持ってほしい。

委 員 子供たちの利用者を増やすことが将来性もあるしポイントだと思う。読書通帳などゲーム感覚も持った、きっかけを与える方法が大切だと思う。

議 長 館長から発言をお願いしたい。

中央館長 子供をターゲットにする方法はいいいアイデアで参考にしたい。探求は市の人材バンクの活用も一つの方法。デジタル分野との共存が今後の図書館運営で大事だと捉えている。

三郷館長 中学1年生は7割が自宅で本を読んでいて、学校図書館利用か購入をしているといった情報を知る機会があった。若い世代の継続利用に向けて今年から中高生向けの雑誌を整備した。

堀金館長 ほっといても動く本以外の本の企画展示に取り組んでいる。利用者の反応もあり今後も積極的にやっていきたいと考えている。

明科館長 職場体験を受け入れた生徒から、明確な目標や目的があることに感心した。読書週間の取り組みでは借り手から反響があった。今後、お出かけ図書館の行き先を変え視点を変え更に多くの人に活字に親しんでもらえる取り組みを進めたい。

議 長 これ以降の協議は非公開とします。

以上